

ちょうなん ぎかい

第169号
2019

11

議会だより

皆の力を一本の綱に込めて

第52回町民体育祭

令和元年 10月6日撮影

CONTENTS (主な内容)

- 令和元年第3回長南町議会定例会のあらまし … 2
- 8人の議員が町政を問う（一般質問） …… 7
- 台風15号関係について（緊急質問） …… 16

一般会計決算をはじめ 各会計決算を認定

第 3 回 定例議会

令和元年第3回定例議会は9月10日に招集されました。また、台風15号の影響により会期が延長され、18日までの9日間の会期で開きました。

この議会では、町長から提出された、平成30年度各会計決算認定を始め、補正予算など20件を審議しました。

各会計決算認定では、討論が行われ、審議の結果、原案のとおり可決・認定されました。議員発議として意見書が1件提出され、原案のとおり可決しました。

また、一般質問は8人の議員が行いました。河野議員より台風15号関係について、緊急質問が行われました。

平成30年度 各会計決算額の概要

単位：円

会 計		歳入額	歳出額	差引額
一 般 会 計		4,579,003,183	4,417,212,629	161,790,554
特別会計	国 民 健 康 保 険	1,249,675,839	1,190,916,879	58,758,960
	後 期 高 齢 者 医 療	112,794,012	112,213,779	580,233
	介 護 保 険	1,020,578,419	987,527,533	33,050,886
	笠 森 霊 園 事 業	68,458,263	60,156,930	8,301,333
	農 業 集 落 排 水 事 業	213,211,560	211,758,340	1,453,220

ガス事業会計	収益的収入	収益的支出	差引額
	661,128,702	648,381,738	12,746,964
	資本的収入	資本的支出	差引額
	30,285,120	216,417,020	△ 186,131,900
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億8613万1900円は過年度分損益勘定留保資金329万960円、当年度分損益勘定留保資金1億3706万1435円、建設改良積立金3299万5732円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1278万3773円で補てんした。		

令和元年 長南町議会第3回定例議会 議決結果

議案番号	件名	内容	議決の結果(※)
条例の一部改正			
議案第1号	長南町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	令和元年11月5日より、住民票、印鑑登録証等に旧姓が併記できるようになります。	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第2号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	選挙長、投票所の投票管理者、期日前投票の投票管理者、開票管理者、選挙立会人、投票所の投票立会人、期日前投票所の投票立会人、投票立会人の報酬額を改めるものです。	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第3号	長南町支給認定及び保育所等の利用調整等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	10月1日から3歳児～5歳児の教育・保育施設等の利用料が無償となるほか、認定こども園、幼稚園の預かり保育や認可外保育施設などの利用について、就労などの一定要件を満たした場合に利用料が無償となります。	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第4号	長南町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	また、独自に長南町では長南保育所を利用する令和元年4月1日に3歳以上である園児の給食費※も無償化となることが決まりました。	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第5号	長南町保育料条例の一部を改正する条例の制定について	※給食費には主食費(ごはん・パン)と副食費(おかず)が含まれます。	原案可決 賛(11) 否(1*) *和田
議案第6号	長南町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	国の基準の改正に伴う改正	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第7号	長南町使用料条例の一部を改正する条例の制定について	本年10月1日から消費税率が8%から10%へ引上げに伴う改正 ・議案第7号 →農村環境改善センター、野営場、中央公民館、スポーツ施設(野球場、長南テニス場・美原台テニス場、陸上競技場、ゲートボール場、体育館、B&G海洋センタープール)	原案可決 賛(11) 否(1*) *和田
議案第8号	長南町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	・議案第8号 →農業集落排水処理施設の使用料	原案可決 賛(11) 否(1*) *和田
議案第9号	長南町ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について	・議案第9号 →ガス料金	原案可決 賛(11) 否(1*) *和田
その他			
議案第10号	財産の取得について	町民のバス「べにばな号」の老朽化に伴う車両更新 ★予定価格700万円以上の動産の購入については、議会の議決が必要になります。	原案可決 賛(12) 否(0)
補正予算			
議案第11号	令和元年度長南町一般会計補正予算(第2号)について	5,564万2千円の追加 【主な内容】 ・旧長南小学校の電気設備、配水管、屋根等の老朽化に伴う改修工事の費用 ・幼児教育・保育無償化に伴う子育てのための施設等利用給付金等の費用 ・道路維持工事費の費用 ・尚武館天井ランプ交換に伴う修繕費用	原案可決 賛(11) 否(1*) *和田

(※) 議長は議事進行を行うため、採決に加わりません

令和元年 長南町議会第3回定例議会 議決結果

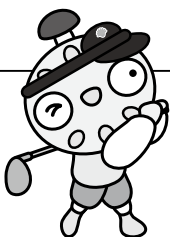
議案番号	件名	内容	議決の結果(※)
議案第12号	令和元年度長南町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	1,353万4千円の追加 【主な内容】 ・前年度に超過交付を受けた支払基金交付金の精算に伴う返還金に伴うもの	原案可決 賛(12) 否(0)
議案第13号	令和元年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	90万2千円の追加 【主な内容】 ・管路施設維持工事費の費用	原案可決 賛(12) 否(0)
決算認定			
認定第1号	平成30年度長南町一般会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 45億7,900万3,183円 歳出総額 44億1,721万2,629円	認定 賛(11) 否(1*) *和田
認定第2号	平成30年度長南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 12億4,967万5,839円 歳出総額 11億9,091万6,879円	認定 賛(11) 否(1*) *和田
認定第3号	平成30年度長南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 1億1,279万4,012円 歳出総額 1億1,221万3,779円	認定 賛(11) 否(1*) *和田
認定第4号	平成30年度長南町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 10億2,057万8,419円 歳出総額 9億8,752万7,533円	認定 賛(11) 否(1*) *和田
認定第5号	平成30年度長南町笠森霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 6,845万8,263円 歳出総額 6,015万6,930円	認定 賛(12) 否(0)
認定第6号	平成30年度長南町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 2億1,321万1,560円 歳出総額 2億1,175万8,340円	認定 賛(12) 否(0)
認定第7号	平成30年度長南町ガス事業会計利益の処分及び決算認定について	事業収益 6億1,084万9,518円 事業費用 6億1,295万7,133円	認定 賛(12) 否(0)
議員発議			
発議第1号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について	過疎地域自立促進特別措置法が令和3年3月末に失効することから、新たな過疎対策を充実強化されるよう、全会一致で採決され、関係各省へ意見書の送付を行いました。	原案可決 賛(12) 否(0)

(※) 議長は議事進行を行うため、採決に加わりません

初年度登録：平成9年10月

走行距離：31万km

(令和元年10月末現在)



更新をする現在のべにばな号

討 論



討論とは

町長が議案を提案し、議案に対する質疑が行われた後に、議題となっている案件に対して賛成か反対かの意見を表明します

決 算 認 定

一般会計決算認定

反対

和田 和夫議員

1億4千万円は有効的に活用を不妊治療と妊婦健診の援助は大きく、保健師を増やして町民の健康管理を進めました。しかし、小学校跡地を無償でなく、修繕料・改修費は負担をしてもらうべきでした。黒字となった実質収支1億4千万円は子育て支援にあてるべきと考え、反対します。

賛成

御園生 明議員

町の活性化が図られることを切望

各種財政指標や基金の状況等を見ても健全化への努力が認められるものです。今後も健全な財政状況を保ちながら町民サービスの充実と町の活性化が図られることを切望します。本決算の認定に賛成いたします。

国民健康保険特別会計決算認定

反対

和田 和夫議員

子どもの均等割をなくすように都道府県化になり、保険税を据え置いた町長の決断は大きなものでした。子どもの均等割全面免除で401万円、3割免除で120万円、子どもが三人以上いる場合は10万2千円あればできます。子どもへの均等割の減免を行うように願うため反対します。

賛成

大倉 正幸議員

県と町が事業を行うための経費

本特別会計は都道府県化に伴い、千葉県が町の国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を全額管理しています。都道府県化により県とともに町が事業を行うための必要な経費だと思われるので、賛成します。

後期高齢者医療特別会計決算認定

反対

和田 和夫議員

県医療連合の基金を使うように平成30年度保険料が均等割600円、一人当たりの保険料が878円値上げされました。千葉県後期高齢者医療連合にある65億9621万円の財政安定化基金を活用して負担を減らすべきと考え、反対します。

賛成

加藤 喜男議員

保険料額の決定等県下一体

市町村における特別会計の運営は、本町に係る部分の保険料の収納・広域連合への納付あるいは負担金の支払い事務等であり、決算内容については適当なものと判断できるため、賛成いたします。

介護保険特別会計決算認定

反対

和田 和夫議員

制度の後退でなく充実を平成30年度から3年間は8000万円の準備基金を取り崩し、現状の保険料を維持することになりました。要支援のサービスの一部が地域支援事業に移され、保険外し、サービス削減、介護施設の運営困難、利用者負担が進んでいるため反対します。

賛成

林 義博議員

計画どおりに円滑な安定した事業運営

平成30年度は、第7期介護保険事業計画の1年目であり、準備基金へ468万9千円を積み立てることもできております。よって本決算認定について賛成します。

○長南町印鑑条例

住民基本台帳法施行令等の一部を改正する

政令の公布により、印鑑登録証明事務処理要領が改正されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。

○特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律及び公職選挙法の一部を改正する法律の施行に伴い、選挙に係る報酬額について条例の一部を改正するものです。

○長南町使用料条例

○長南町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例

○長南町ガス供給条例

消費税法及び地方消費税の一部改正に伴い消費税の適正な転嫁を実施するための所要の改正をするものです。

○長南町支給認定及び保育所等の利用調整等に関する条例

○長南町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

○長南町保育料条例

国において、急速な少子化の進行及び幼児期の教育並びに保育の重要性に鑑み、「子ども・子育て支援法の一部を改正する法律」等が5月に公布され、幼児教育及び保育の無償化が、10月1日から施行されることに伴い、条例の一部を改正するものです。

○長南町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

国の基準の改正に伴い、条例の一部を改正するものです。

討論

議案第5号 長南町保育料条例の一部を改正する条例の制定について

反対
和田 和夫議員

0歳から2歳の子どもの8割は対象外
町独自に副食費、主食費の無償化は賛成します。保育料は0歳から2歳の子どもたちの8割が対象外になり、保育料が高く、経済負担が大きく現状にあっていないため反対します。

賛成
大倉 正幸議員

若年層にむけて定着を促す施策

3歳児から5歳児の保育利用料の無償化、併せて0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯の保育利用料も無償化とする改正です。

また、町独自で主食費・副食費を無償とするなど、若年層にむけて町へ定着を促す効果的な施策であると考え賛成します。

○一般会計(第2号)

5564万2千円を増額

旧長南小学校の電気設備、配水管、屋根等の老朽化に伴う改修工事、幼児教育・保育無償化に伴う子育てのための施設等利用給付金等の追加、農業集落排水事業への繰出金の追加、道路維持工事費の追加、尚武館天井ランプ交換に伴う修繕料など追加し、予算の総額を44億7866万5千円にするものです。

○介護保険特別会計(第1号)

1353万4千円を増額

前年度に超過交付を受けた支払基金交付金の精算に伴う返還金が生じることから予算の総額を10億5453万4千円にするものです。

○農業集落排水事業特別会計(第1号)

90万2千円を増額

管路施設維持工事費として追加し、予算の総額を2億1660万2千円にするものです。

討論

議案第11号 令和元年度長南町一般会計補正予算(第2号)について

反対
和田 和夫議員

増税と引き換えの予算は反対
10月1日からの消費税率が8%から10%に引き上げられることを前提に補正予算が組まれていきます。消費税引き上げには多くの人が反対しており、補正予算に反対します。

賛成
森川 剛典議員

跡地活用や幼児教育の無償化が主

本補正予算の主な内容は、旧長南小学校の老朽化に伴う改修工事を県補助金の活用により実施すること及び消費税率10%へ引き上げに伴う財源を活用した幼児教育の無償化の制度であることから、本案に賛成いたします。

ここが聞きたい！

8人の議員が一般質問を行う

一般
質問

定例会の初日に一般質問が行われ、8人の議員が町政について質問しました。
件名について、掲載いたします。

御園生明 議員 P8

- ☐給食費の無償化について
- ☐工事請負契約について
- ☐県から無償譲渡された土地活用について
- ☐町有地の活用について ★再任用について

板倉正勝 議員 P9

- ☐今後の小学校跡地について

宮崎裕一 議員 P10

- ☐まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について
- ☐小・中学生の通学路における安全確保について

丸島なか 議員 P11

- ☐少子化に伴う婚活事業について
- ☐多面的機能支払交付金制度について
- ☐人口減少に対する対応策について

和田和夫 議員 P12

- ☐保育の無償化について
- ☐介護予防について

加藤喜男 議員 P13

- ☐国民健康保険事業について
- ☐請負工事や委託事業の契約内容の公開について
- ☐請負工事の不履行について ★学校教育の現状について

森川剛典 議員 P14

- ☐幼児教育・保育の無償化実施について
- ☐高齢化社会に向けた取り組みについて
- ☐行政サービスについて

岩瀬康陽 議員 P15

- ☐町の財政について
- ☐技術系職員について
- ☐道路整備について

町
政
を
問
う

一般質問は町政全般について、希望する議員が一問ごとに行うもので、制限時間は1時間です。

一般質問は、質問者本人の原稿を基に掲載しています。

本人の希望により顔写真を掲載していない場合があります。

☐印の質問は掲載された質問ですが、★印は紙面の都合により掲載していません。

詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

子育て支援の町、教育の町として 学校給食費無償化すべき

子育て支援の「切り札」的施策

御園生明 議員

問

子育ての町、教育の町、子育て支援の町として、PRするならば、給食費を無償化すべきと考えます。その財源はあると思いますか。

町長

給食費の無償化は、子育て支援の切り札的施策になると思います。広域行政の構成団体である長生郡市の市町村の理解を得ながら、前向きに取り組んでいきたいと考えます。

問

消防機庫の用地内に大きな砂山がありました。これで完成か。完成日、検査日、そして請負業者の評価について伺います。

年度内に完成、検査も終了

総務課長

平成30年度内に完成し、検査も終了しています。標準的な評価となります。

山砂の処分について

問

この工事です。要以上の山砂が搬入されていますが、経費をかけており、いわば町の財産であります。その財産をどのように処分したのか、また確認していますか。

埋め立てに使用

総務課長

隣接地の埋め立てに使用しました。その他は町の事業等で活用するためにストックをしました。町としては、この確認を行っております。

笠森のトイレ費用かけすぎ

問

笠森のトイレは約11坪で坪単価25万7千4百円である。非常に工事費がかかっていますか。

町長

快適性、安全性を求めたものです。

衛生設備を中心とした施設ですので、一般建築物よりも割高な建物になります。また、観光地の施設でもあり、快適性、安全性を求めたものとなっています。



完成したトイレ

県道昇格を要望してはどうか

問

広域農道は、幹線道路で交通量も多く、県道昇格を要望してはいいでしょうか。

産業振興課長

活用に制約あり

活用には制約がありますので、いい活用方法がなかなか出てきません。広域農道が通過している各市町の賛同を得て、関係機関と協議したいと考えます。

現在の状況と隣接地の買収は

問

県から払い下げをうけた空港代替え地と隣接町有地とを合わせると18万3千㎡となり、一体として活用すべきと考えます。現在はそのような状況か、また、一体として活用するには隣接地の買収が必要だと思いますか。

隣接地の買収は

財政課長

所有権移転が完了しました。隣接町有地も含めた有効活用に対して計画を練っています。一つの拠点として町の発展につながる活用を民間活力の活用という形で進めていきたいと考えています。

今後の小学校跡地について

長南町を知っていただく絶好の機会

板倉正勝 議員

問 今まで進出し
てきた3社の雇
用状況や年間利用者数
等について伺います。

企画政策課長

雇用状況は地元採用
が半数程度でありま
す。また、利用者数に
つきましては、宿泊者
等の多くが町外からの
来訪者となっております
廃校を有効活用して頂
いております。

無償賃貸借契約について

問 無償賃貸借契
約の貢献度につ
いて伺います。

地域活性化に
寄与している

企画政策課長

平成29、30年度の維
持管理費等の比較で
は、約550万円の削
減となっております。

また、交流人口（※）
の増加や施設改修など
可能な限り町内の業者
へ発注していただいて
おります。今後さらに
継続することで、将来
的にはもっと目に見え
る形で波及効果が表れ
てくるものと考えてお
ります。

※交流人口
町を訪れる人
の数

今後の課題等について

問 企業進出によ
る課題等につ
いて伺います。

相乗効果を全町一体
となつて発揮したい

企画政策課長

企業進出により生じ
た課題というのは、現
在特にございません。
しかしながら、進出企

業が末永く地域活性化
に寄与する体制作りが
必要であることから、
本年4月に「長南町空
き公共施設活用企業連
絡協議会」を発足しま
した。行政と企業とが
一体となった新しい形
の取り組みを模索して
まいりたいと考えてお
ります。

契約期間終了後について

問 5年後の契約
期間終了後はど
のような考えでいるの
か伺います。

長期継続による
地域活性化を期待

町長

各企業の業績が順調
に推移しているのだ
れば、基本の路線とし
て、この形を踏襲して
いきたいと考えており
ますが、契約更新まで

に経営状況等の更なる
上向きが見込めるので
あれば、有償等それな
りの負担をお願いする
ことも考えています。

今後の有償等の負
担や活用について

問 有償等の負担
について考えが
あると町長は述べられ
ましたが、今後は2校
を無償賃貸借契約のま
ま、ほか2校は撤去・
解体を進め、土地の分
譲化を図る等の案もあ
ると思います。今後さ
らに高騰が予想される
解体費用等が次世代へ
の負担とならないよ
う、今のうちから検討
していくべきではない
でしょうか。あるいは、
2校を企業へ無償で譲
渡し利用していただ
き、それにより維持管
理費等の削減及び固定
資産税の徴収、町の収
入源とすることも可能

財産の有効活用を図る

かと思いますが、いか
がでしょうか。町長の
考えを伺います。

町長

財政の厳しい中、未
利用地の財産を処分し
て財源をつくり、維持
管理費を縮減していく
施策も必要ではないか
と思っています。契約
更新の5年後を目途に
もう一度しっかり議論
をしていきたいと考え
ます。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況は

事業進捗の確認及び見直しを行っています



宮崎裕一 議員

問

平成27年度から取り組んでいる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、直近の推進本部・推進委員会の実施状況を伺います。

企画政策課長

町長を本部長とする「総合戦略本部」は本年7月9日に会議を開き、54事業について事業進捗の確認及び見直しを行いました。また、第三者委員会である「総合戦略推進委員会」につきましては、本年9月6日に開催して効果検証を行いました。

問

農業振興・農業経営の規模拡大に伴う支援は耕作放棄地の解消と後継者問題を解決し、農地を守るため、営農組織づくりを推進し、農地集積に取り組むとありますが、現状の取り組みについて伺います。

農地保全課長

営農組織数は、8組合となっており、経営規模拡大農地集積奨励事業で、農用地区内基盤整備済み農地の329haが集積されています。また、具体的な取り組みについては、受け手となります集落営農組織の立上げや集積に対する受け手への補助、国が進めております農地中間管理

事業を活用し、担い手への集積・集約化を進めているところです。

問

子供たちを守るための対策について、本町として、子供たちを守るため、どのような取り組みを行っているのか伺います。

学校教育課主幹

子供たちを守るために、学校から児童・家庭に対する注意喚起、PTA役員を通じての保護者の見守り活動の充実、教育委員会からの見守り活動増加の依頼など学校、保護者、地域、教育委員会、警察等が連携し、子供たちの安全を確保するための体制を作っています。

問

中学生の通学路安全点検及び実施状況は路における安全点検及び対策の取り組みについて伺います。

学校教育課主幹

小・中学校でPTA・地域と連携しながら、通学路の安全点検を実施しています。実際に通学路を巡回し、交通事情の変化や危険箇所を把握しています。危険箇所の対応につきましては、点検結果を見て必要に応じて対応していきます。

問

統一した帽子の提供をお願いしたいという要望がありますが、統一した帽子の提供をお願いしたいと思っています。考えを伺います。

学校教育課主幹

中学生の通学路安全点検及び実施状況はスクールバス見守りボランティアの皆様には、日頃から児童の見守り活動へのご協力をいただいております。感謝しております。帽子の件につきましては、前向きに検討させていただきます。

テレビメディアを活用した 婚活事業を実施する考えは？

見送った経緯あり



丸島なか 議員

問

テレビメディアを活用した婚活事業は、全国から多くの参加者を募集すること、カップルの成立も多く、町の特産品など全国にPRし、町の情報発信の機会となり期待できます。テレビメディアを活用した婚活事業を実施する考えはあるのか町の見解を伺います。

婚活事業は、全国から多くの参加者を募集すること、カップルの成立も多く、町の特産品など全国にPRし、町の情報発信の機会となり期待できます。テレビメディアを活用した婚活事業を実施する考えはあるのか町の見解を伺います。

産業振興課長

長南町を開催地として提案がありました。が、検討して見送った経緯がありました。

少子化に伴う婚活事業について

問

本町における過去の婚活カップル数は、町内の30代から40代の結婚適齢期の未婚の男性・女性の人数と婚活事業の現状を伺います。

婚活事業は、全国から多くの参加者を募集すること、カップルの成立も多く、町の特産品など全国にPRし、町の情報発信の機会となり期待できます。テレビメディアを活用した婚活事業を実施する考えはあるのか町の見解を伺います。

税務住民課長

平成26年から30年の5年間で平均24から25件です。また、未婚の男性は476人、女性は288人です。

産業振興課長

結婚相談員協議会を設置し、結婚相談員8名を委嘱しています。平成21年度から過去10年間、婚活パーティーの開催数11回と年に4回の結婚相談所を開設し、成立したカップル数は74組で婚姻した

カップル数は、6組です。

婚姻届・出生届用紙の新規作成を

問

婚姻届出書は、様式が戸籍法及び戸籍法施行規則により、要件を満たしていればよいので、余白部分にイラストや写真等、独自のデザインを施したものが最近多くあります。町としてちよな丸等をあしらったオリジナルの婚姻届と、赤ちゃんの誕生を祝う町独自の出生届と命名用紙を作成する考えを伺います。

検討します

税務住民課長

婚姻届は、今までに作成した用紙がたくさんあるので、無くなりそうになった時点で検討します。出生届用紙は作成する考えはあり

ません。命名用紙については、今後、検討します。

「多面的機能支払交付金制度」について

問

多面的機能支払交付金制度は平成19年度から開始されている事業で、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する事業ですが、本町の取り組み状況を伺います。

多くの組織がとりくんでいます

農地保全課長

平成30年度の状況ですが、町全体で20組織、面積は688.3haです。4296万2160円の活動補助金を交付しました。

人口減少に対する対応策について

問

若者定住促進条例に係る転入者等の実績はどのくらいなのか。また、住宅取得奨励金（平成26年4月から平成31年3月まで）の5年間の実績を伺います。

歯止め効果あり

企画政策課長

世帯員数の累計は、5年間で191人、転入者は86人であり、転入者の割合は、43%です。交付決定件数は、58件、交付決定額は、7020万円となります。国庫補助金は、2555万7千円でした。

給食費の食材費について

子どもの主食代、副食費は無料にします



和田和夫 議員

問

国は主食費1000円、副食費4000円を示しています。負担が増えてしまう世帯が出てくるのではと考えます。町は主食費として月640円徴収していますが、長南町はどのようなになりますか。

町長

子育て支援を強化するために町独自の施策として、子どもの主食代と世帯の年収にかかわらず全ての副食費を無料にします。

問

職員の出遇改善について

保育士は業務量の多さ、時間の長さ

の長さが職員に過度なストレスを与え、全国的にも辞めたいと考えている保育士も2、3割いるなど深刻な実態もあります。低すぎる国の基準配置を改善して保育士を増やし、保育士の負担を軽減することが必要だと思いますがどうですか。

処遇改善の推進は重要

福祉課長

保育士は子どもの成長ペースや個性を尊重しながら集団生活をスムーズに進められるよう、日々努めることが求められていますので、処遇改善の推進は重要なことと考えます。今後も子どもたちの安全面に配慮し、状

況を把握する中で必要な対応に取り組んで行きます。

いきいき百歳体操の導入を

問

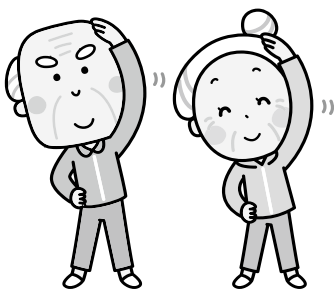
長野県箕輪町は、介護予防として地域で毎週、無理なく取り組む百歳体操を行っています。モデル地区での変化は、週1回3ヶ月間で、握力が26・4から28・7キロ

グラムになり、開眼片脚立ちが27・14から45・7秒になり、30秒間椅子立ち上がり17から20回になり、3メートル往復歩行のテストは秒数が少ないほど良い結果ですが、6・5から5・8秒と大きく変化しました。いきいき百歳体操を長南町も取り組んでみませんか。

町の広報誌で呼びかけます

福祉課長

平成29年度から老人クラブ内の自主的グループ活動時やデイサービス施設において、保健師による出前講座として、「いきいき百歳体操」を実施してきました。現在（7月以降）は保健師が対応できないために、「いきいき百歳体操」は中止していますが、運動指導員による介護予防運動などを実施しています。



いきいき百歳体操のサポーター養成を

問

実施している市や町は、2年

ぐらいかけてサポーターを養成しています。サポーターを養成して、町民の健康づくりに取り組んでいくように。

サポーターの募集や養成講座の開催を強めます

福祉課長

社会福祉協議会と連携し、サポーターの募集や、養成講座の開催に努めていきます。

特定保健指導の内容は

継続的な指導を行っている



加藤喜男 議員

問

本町の国民健康保健医療費は

10億円を超え、1人あたりでは年間40万円となり県内のワースト自治体です。国全体の医療費は42兆円を超え、防衛費の8倍に達します。

町の「特定健康診査等実施計画」には、医療費と生活習慣病の関係が示され、11%を糖尿病関係、癌を加えると30%にもなります。町では、生活習慣を見直すことで糖尿病等を予防でき、医療費の削減に繋がることから、健康診査と併せ特定保健指導を実施しています。指導内容をお聞き

健康保険課長

します。

受診者のうち、生活習慣病を改善する人を対象に継続的な指導を行っています。健診項目は、胸囲、BMI、血糖、脂質、血圧などです。

指導内容は、自らの健康状態を自覚し、生活習慣を振り返り、行動目標を設定するように指導しています。具体的には、塩分のとり過ぎ、菓子類の間食、油等のとり過ぎ、野菜不足、運動不足などです。



健診の風景

請負工事、委託事業の契約内容の公開を

問

町の事業は多額の公金が使われ、町民も関心があります。5千万円以上の請負工事は議会で審査しますが、5千万円以下は詳しくわかりません。そこで、請負工事や委託事業の工事の目的、入札や随意契約など発注情報、指名業者名、契約業者名、契約金額、工期等の情報をホームページで公開してはいかがでしょうか。

ホームページでの公開を検討

財政課長

現在、電子入札を行っているっており、入札結果は千葉電子調達システムのウェブサイトで閲覧することができます。

す。

契約内容を広く公開するということは、公共工事等に対する透明性の確保、適正な施工の確保、公正な競争の促進、不正行為の排除につながると考えておりますので、町ホームページの公開についても検討を進めていきたいと思っています。

請負工事の不履行について

問

請負工事において契約期限内に工事が履行出来なかった場合も想定されますが、この場合、請負業者へのペナルティーはどのようなものかお聞きします。

指名停止となる

財政課長

受注者が契約を履行できなかった場合は、一般的には契約解除事由に該当すると考えられます。契約解除となった場合は、受注者は違約金を支払わなくてはなりません。町の契約解除権が行使された場合、当該受注者は、町の「指名停止措置要領」に規定する不正及び不誠実な行為となり、指名停止措置が必要となります。

通園費や実費分の負担軽減は 考えていないか

さらなる子育ての支援の充実を図ってまいります



森川剛典 議員

問

保育の無償化
などでは通園費
や実費分の負担軽減な
どの保育支援のアピー
ル政策は考えていない
か伺います。

町長

この無償化を契機に
世帯の収入状況に関わ
らず保育所を利用する
子供たちの副食費と主
食代を無償として、さ
らなる子育て支援の充
実を図ってまいりま
す。

問

小学校の通学
では無償でス
クールバスを利用でき

長南保育所の通園
バスの無償化は

ていますが、保育園の
通園も同じように無償
化はできないか伺いま
す。



保育所の給食風景

検討します

町長

園児の送迎は、保護
者が行うことを原則と
しています。バス利用
の希望者の負担につい
ては、今後検討します。

問

高齢者の組織
化やグループ化
は地域や個人にとつて
も有用・有益でありま
すが、老人クラブの復

高齢化社会に向け
た取り組みについて

活等に向けた組織化や
支援策及び、それに向
けた人材の育成が出来
ないか伺います。

福祉課長

支援や協力をします

地域が活性化するに
は、得意分野を持った
様々な方々が協力しあ
いながら活動していく
ことが大事なので、必
要な人材の相互交流や
ネットワーク化などの
主体的に活動するため
の支援については対応
してまいります。

老人クラブの組織強
化ということですが、
主体的な運営をされて
いますので、必要な支
援の要請があったとき
には協力いたします。

公共施設の点検・
改善について

問

公共施設の点
検・改善につい
ては利用者の立場に
立った点検が行われて
いますか。

総務課長

点検につきましては
利用者という観点では
ありませんが、施設ご
とに産業医の立会によ
る点検を行い危険な箇
所や衛生面について改
善をしております。

行政サービスの点
検・改善について

問

行政サービス
の維持や向上に
向けてはどのような研
修を行っていますか。
また、アンケートは
取っていますか。

職員全体での研修は未実施

総務課長

職員全体の研修は最
近実施しておりません
が、今後検討していき
ます。アンケートは
取っております。

マニュアルの有無について

問

電話対応の統
一マニュアル、
異動期の対応やQ&A
はありますか。

総務課長

電話対応など統一的
なマニュアルはありま
せん。異動期について
は周りの職員でバック
アップしていきます。
Q&Aはサービス内容
も複雑・多様化してい
ますので、現状は作成
していません。行政
サービスについては、
全職員一丸となって取
り組んでまいります。

今後の財政指標の見通しは

庁舎等の建て替えに伴い一定期間上昇すると想定



岩瀬康陽 議員

問

本町は、ここ数年、町税が増

加して、平成30年度は減少していますが、実質収支比率などの財政指標に改善の兆しが見られます。また、地方債の残高も減少傾向にあります。今後このような状況が続くと考えているのか伺います。

財政課長

交付税措置が手厚い地方債を借り入れる事などにより、財政指標は低下し、改善してきています。今後は、人口減少等により、町税などの増加は見込めない中で、公民館複合施設

設や庁舎等の建替えも見込まれており、財政指標は、一定期間上昇することが想定されます。

問

来年度から、第5次総合計画の策定が予定されてい

ます。また、今後庁舎等の建替えを控えた中で、町を安定的に経営していくために、長期的な財政計画を策定すべきではないでしょうか。

財政課長

町の安定的な経営には、長期的な財政計画が必要であり、策定事務を進めています。庁舎等の建替えを反映した計画とするため、事業の実施時期や規模を

庁内で協議していく中で、総合計画の策定に併せて財政計画も進めて参ります。

土木技術職員の新規採用を進めるべき

問

本町は、土木技術職員の不足

が顕著になり、社会インフラ整備等に支障を来すことが危惧されます。効率的な社会インフラ整備を図るために、職員育成を進めると共に、新規職員を採用して体制の強化を図るべきではないでしょうか。

総務課長

来年度は、土木職1名を採用する予定です。また、仕事に必要な知識等が継承できるよう、退職職員や再任用職員を活用して、体制の強化を図って参りたいと考えています。

広域連携で体制整備

問

人口減少が進展する中で、財政状況等で職員採用が

困難になることも想定されます。本町と県、又は隣接市町村の広域連携により、業務繁忙期等に、相互に職員を派遣する体制を整備すべきではないでしょうか。

総務課長

将来的に職員数は、今以上に減少すると考えております。しかし、住民サービスが低下しないよう、適正な職員数を確保して対応して参りますので、広域化は考えていません。



※トランジットモール
車と人との共存道路

トランジットモール化に取り組むべき

問

町道利根里線は、長南宿を通

過する、県道長柄大多喜線を補完する道路と考えられます。長南宿の賑わい創出のために、利根里線の供用にあわせて、長南宿のトランジットモール化(※)に取り組むべきではないでしょうか。

建設環境課長

利根里線と長生グリーンラインとの接続により、長南宿の通過車両の排除に一定の効果が見込まれます。今後、供用開始後の交通量等の状況をみて、総合的な判断がなされれば、管理者である県と協議して参りたいと考えています。

緊急 質問



緊急質問とは…

一般質問と異なり、災害など突発的な出来事で質問が緊急を要するときに、議会の同意を得て行われる質問のこと

議会最終日において、台風 15 号の被害状況についての緊急質問の申出があり行われました。



河野康二郎 議員

台風 15 号の被害状況は

復旧は進むも停電エリア明確化せず

質問の趣旨

台風 15 号の被害は、台風の大型化などと合わせ、少子高齢化・人口減少の中で疎化が進み、山林の荒廃や独居老人世帯が増加する中で発生しました。新しい災害の形態で、ライフラインのとりわけ電気に対する災害対策と初期対応が不十分でした。災害と気象状況による命の危機につながる二次災害が発生しました。教訓化した防災・災害対策を準備する必要があることから、緊急質問をいたします。

問 被害状況等についてお聞かせください。

総務課長

倒木、道路の通行止め、停電、断水・濁り水等の被害があり、一部を除き復旧は進んでいるも、停電地域について確定できず全面復旧時期は明確になっていません。

問

県被害発表に町の被害記載がありませんでしたが、その原因について伺います。

総務課長

役場の停電により県防災システムが切れてしまい入力ができなかったことと、その後、災害対応に追われたことによるものです。

問

被害状況等の情報収集・伝達の方法はどうしていましたか。

総務課長

町内パトロール、住民の問い合わせ、関係機関への問い合わせ、家屋につきましては罹災証明の申請などにより情報収集しました。情報発信は、町防災行政無線やホームページ、メディアなどです。

問

要支援者の対応はどのようにしていましたか。

総務課長

高齢者宅などについては、災害時要支援者名簿により民生委員に協力依頼し、安否確認を含め情報収集・支援対応を行ってきました。

問

新たな災害の様相があり、二次災害等が発生している中で、情報収集伝達、地域連携、要支援者対応が問われ、多くの職員が外に出て対応する必要があるました。災害対策の指揮部署と災害対策本部の設置基準をお聞かせください。

総務課長

指揮部署は、総務課です。町地域防災計画の基準に満たなかったため、災害対策本部を設置しませんでした。

が、本部設置同等の各課対応を行ってきました。

問

本部設置の有無とは別に、町内組織との連携、職員の役割などを明文化した組織でなければ、同様の対応はできません。町災害基本条例に基づいた行動指針・マニュアルはありますか。

総務課長

地域防災計画に基づく職員の災害初動マニュアルで対応しているところです。



議会全員協議会

9月12日に旧豊栄小学校の跡地活用提案及び西部工業団地計画跡地、複合施設の計画について、全員協議会が開かれ、事業者等から説明がありました。

旧豊栄小学校の活用について

株式会社マークユーリーから活用（案）についての説明がありました。提案内容としては、地域住民とのふれあいの場としても活用しながら「社会を生き抜く人材」を養成するため学校法人の設立を行うとのことでした。

- ① 専門学校（通信制課程併設）の申請・設置を計画（収容定員320名）

- ② 通信制高等学校の併設・開校を計画（収容定員300名）

学校運営に携わっていきながら、地域活性化を目指す跡地活用との提案でした。

長南町西部工業団地計画跡地について

株式会社コロニーから活用（案）についての説明がありました。

長南町における「オーガニック農法による循環型農業」事業を展開したいとの提案内容でした。

- ◇ 土地利用イメージ
- ① 地域交流ゾーン
- ② 体験学習ゾーン
- ③ 本社研究ゾーン
- ④ 里山おもてなしゾーン
- ⑤ コンポストゾーン
- ⑥ 農業生産ゾーン

複合施設の計画について

複合施設（公民館の機能と東京家政大学との連携の拠点となる機能を備えた施設）の建設に伴う候補地について、説明がありました。

◇ 計画地の所在
長南字仲宿地先
※ 星野薬局、フジタ美容室の県道長柄大多喜線を挟んだ真向い

◇ 計画地の敷地面積
4516㎡

◇ 計画前提

- ① 高齢者や障害者また若者など、様々な人たちが集える場
- ② 展示スペース
- ③ ホール

※ 複合施設の計画は、基本的な考えであり、決定されたものではありません。

議長・議員が出席または参加した主な行事

8月

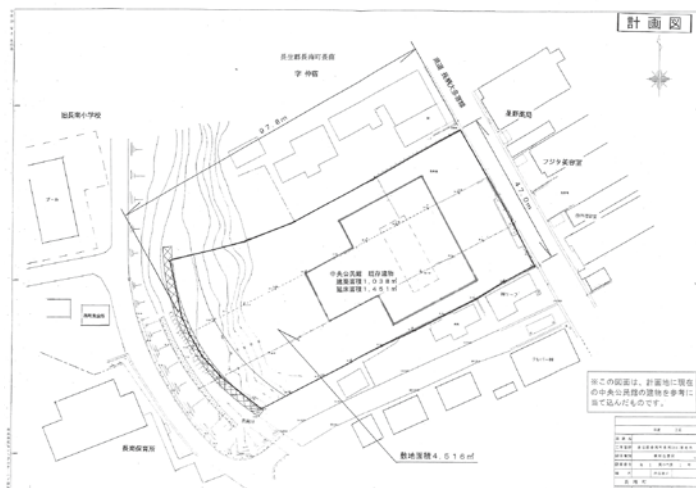
- 1日 町村議会議員研修会
- 5日 広域連合議会臨時会
- 8日 長生病院運営委員会
- 22日 九十九里地域水道企業団理事会
- 23日 長生郡市議員会役員会
- 27日 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
郡議長会臨時会
- 28日 総務経済常任委員会協議会
教育民生常任委員会協議会
議会運営委員会

9月

- 5日 町跡地活用検討に関する意見交換会
- 10～18日 令和元年第3回議会定例会
- 12日 議会全員協議会
- 21日 保育所運動会

10月

- 1日 むつざわスマートウェルネスタウン
グランドオープン記念式典
- 3日 議会広報特別委員会
- 11日 議会広報特別委員会
- 18日 令和元年第1回地区交流会
- 23日 議会広報特別委員会
- 30日 千葉県町村議会議長会臨時会



建設候補地



吉野 千裕 さん
よしの ちひろ
地引に在住

ちゅうなんの 若い力



加藤 明子 さん
かとう あきこ
棚毛に在住

身近な議員さん

私は結婚を機に長南町へやって来ました。子供を保育所へ預けるようになると行事や町のイベントへ参加することが増えました。そこでは町長をはじめ議員の方々が私達町民とざくばらんに話をしている姿をよく目にしました。議員の方と接する機

会はあまりないというイメージでしたので、直接私達の話に耳を傾けてくださる様子を正直とても驚きました。イベント等への出席は忙しいなか大変かと思いますが、これからも町民に寄り添い多くの声が届く議会であってほしいと思っています。

長南町の子育て支援の素晴らしさ

長南町に居住して11年。10歳と6歳の息子がいます。近年、さまざまな社会状況の変化によって、家族機能は大きく変化し、家庭内における子育て・教育に影響しています。わが家も夫婦共働きなので、たくさんの方々の協力により成り立っています。祖父母

をはじめ、地域の方々や先生方に親の目が行き届かない所まで見ていただいています。感謝する一方で、次は私が自ら地域に貢献できる様にしていきたいと思っています。今後も長南町の次世代を育てるための施策、支援を期待しています。

議会を傍聴してみませんか？

めんどろな手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。(9月定例議会の傍聴者は延べ2人でした。)

次回の定例議会は、
12月12日(木)から
開会の予定です。



研修会にて

8月1日に千葉県町村議会議長会主催の千葉県町村議会議員研修会がオークラ千葉ホテルで行われました。この研修会では、新潟県立大学准教授田口一博氏が講師とし「地方議会の諸課題について」と「効果的な一般質問について」などの講義を行いました。また、この研修会は毎年開催されており、県内より多くの町村議会議員の方が参加していました。

編集のあとで

台風15号は、県内に家屋の損傷、長期停電、断水等の被害をもたらしました。また、台風19号も日本各地に甚大な被害をもたらしたところ。台風15号による被害は山林の荒廃によるとの記事もありましたが、その通りかも知れません。電気の復旧には遠方より大勢の応援隊が来ていたが、難うございました。本町では停電や一部断水となりましたが、停電になればいずれば広域水道も都市ガスも出なくなりません。電気の重要性を再確認したところです。

台風はその後発生し、地震も油断はできません。いつまた同じ状況になるかわかりません。議会も執行部と共に知恵を出し合って参ります。

(加藤喜男)

長南町議会広報特別委員会

発行責任者	松野 唱平
委員長	林 義博
副委員長	宮崎 裕一
委員	加藤 喜男
同	御園 生明
同	岩 瀬 康陽